

第4回大月市教育委員会定例会 会議録

- ・ 開催日時 平成29年7月21日(金曜日)
午前10時00分から午後12時00分
- ・ 開催場所 市役所第2庁舎4階会議室
- ・ 出席委員 小泉克行教育長、藤本政一教育長職務代理者、
中村順一郎委員、野尻正人委員、庄司有紀委員
- ・ 出席職員 井上教育次長、小俣学校教育課長、小林社会教育課長
- ・ 傍聴人 な し

〔会 議〕

1 開会

【教育長開会宣言】

2 会議録の承認

職員が、平成29年度第3回定例会会議録を朗読し承認される。

3 教育委員会報告

教育長から、平成29年6月21日から平成29年7月21日までの教育委員会活動が報告された。

4 議 事

議案第9号 代替教員内申について

(非公開)

〔説明〕土橋こどもの学び支援担当リーダー

【原案どおり決定】

議案第10号 就学指定学校変更・区域外就学について

(非公開)

〔説明〕土橋こどもの学び支援担当リーダー

【原案どおり決定】

議案第11号 平成28年度大月市教育委員会の教育行政点検・評価について

〔説明〕 葛木学校づくり担当リーダー

前回の教育委員会でBからAにしていた2か所をBに修正しています。今回の点検評価を再度ご審議いただき、本日最終決定したいと思います。この結果を8月の議員定例懇談会で説明し、9月の定例審議会に提出したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

【原案どおり決定】

議案第12号 平成30年度使用小学校教科用図書採択について

〔説明〕 小泉教育長

道徳の教科書を見ていただきました。7月24日（月）に第3回教科書採択協議会が行われ、選定結果が決まる予定です。採択地区が同じ大月市と都留市は同じ教科書を使うこととなりますので、1つの教科書に絞ります。

教科書について、ご意見を出していただきたいと思います。

野尻委員

教材を使って、どのように道徳の授業を生かすかのプロセスを扱っているところもあるし、今度からは道徳を評価することを考えると、書いたもので評価するので、書くことに配慮したものが良いと思います。また、低学年は挿絵の影響が大きいです。子どもの心を揺さぶられるような教材がありがたいと思います。

庄司委員

先生が使う物なので、先生の授業の進めやすさがあるかと思います。だから、ノートが付いていて、書き込みができる教科書が良いと思います。

小泉教育長

教科書の教材が良いというのが一番大事ですが、実際の話の教材の方が訴える力があると思います。また、山梨スタンダードがあるので、最初に目当てがあって、授業の流れを作れる教材が良いと思います。

協議会で皆様からいただいたご意見を大月市の代表として私が述べて、教科書が決まった場合には報告させていただこうと思います。

【原案どおり決定】

5 その他

(1) 平成29年度地域研修会について

〔説明〕 小俣学校教育課長

市内の小中学校の教職員を対象に、夏休みを利用して今年も地域研修会を実施いたします。1日目は8月7日(月)でシオジの森の探索、2日目が8月8日(火)で、郷土資料館から長作観音までの見学を予定しています。

野尻委員

迎賓館の見学の説明で壁に高級木材のシオジの木を使っていると言われた時に、素晴らしい材質の自然林が大月にあることは誇りに思いました。多くの人にシオジの森を見学していただきたいと思いました。

【了知】

(2) 大月市教育委員会教育委員研修会について

〔説明〕 蔦木学校づくり担当リーダー

教育委員研修会ですが、前回の定例会の時に適応指導教室都留のこすもす教室の視察研修をするというご意見をいただきました。こすもす教室の石原先生に依頼をしましたところ、大丈夫とのことであり、こすもす教室が平成31年度末で閉鎖することから、ぜひ教育委員の皆様にも視察していただきたいとのことでした。今年の研修会についてはこすもす教室に決定でよろしいでしょうか。日程については、後日調整させていただきます。

【了知】

(3) 平成30年度県教育施策並びに予算に関する要望事項について

〔説明〕 蔦木学校づくり担当リーダー

山梨県教育委員会連合会から各地区の教育委員会連合会に平成30年度県教育施策並びに予算に関する要望事項の取りまとめの依頼があり、大月市教育委員会の要望事項をまとめ、今年度、北都留地区教育委員会連合会事務局である上野原市教育委員会に提出しました。事務局が取りまとめて、県教育委員会連合会に提出しました。さらに各地区の教育委員会から提出された要望事項について、7月24日(月)に開催される県教育委員会連合会理事会で審議・決定し、要望書として県教育委員会へ提出する予定です。

【了知】

(4) 子供の貧困対策の協定について(報告)

〔説明〕 小林社会教育課長

7月13日(木)に市役所にて、大月市、大月市教育委員会、認定NPO法人フ

ードバンク山梨の3者で、石井市長、小泉教育長、フードバンク山梨の米山理事長が出席して、子供の貧困対策の連携協定を締結しました。この協定を結ぶことにより、対象となる準要保護世帯から申請があった際に、フードバンク山梨から夏休みに2回、自宅に食品が配送されます。小中学校を通して申請書を配布したところ、22世帯から申請がありました。

【了知】

(5) その他（小学校の移行期間中の教育課程について）

〔説明〕 小泉教育長

小学校の移行期間中の教育課程についてですが、外国語の導入について、先月、説明会が行われて、来年から最低でも、3、4年生は15時間の外国語活動を、5、6年生は今行っている35時間に15時間を足して、50時間の外国語科として行うことと説明を受けました。7月上旬に臨時の校長会を開き、このことを伝えて、各学校ではどのように対処するかを依頼しました。環境整備、ALTの配置について検討していただく必要がありますので、各学校に相談していただいて、今月中に報告をお願いしました。県からは、教材を準備するため、8月中旬までに結論を出してほしいと依頼されました。

委員の皆様のご意見を聞きながら考えていきたいと思えます。来年から各学校で、最低でも15時間の授業時数は増えます。この15時間をどう増やすかも各学校で相談しなければならないと思えます。

【了知】

(6) 大月市学校給食センター民間委託検討委員会について

〔説明〕 小俣学校教育課長

学校給食センターの民間委託について、庁内の検討委員会が進められております。昨日4回目が開催されました。今後、検討委員会からの報告書が提出されたところで、教育委員会の皆様にご審議をいただきたいと思えます。

【了知】

(7) 閉校跡地について

(非公開)

〔説明〕 井上教育次長

【了知】

(8) 市民会館等の寄贈品について

中村委員

市民会館にはたくさんの絵が寄贈され、大変ありがたいのですが、寄贈について教育委員会では基準がありますか。そうした展示物の責任の所在は誰に当たるのでしょうか。展示物はどのように決めているのですかと言われることがあります。

井上教育次長

教育委員会や市長に話をする中でいただいています。昔は寄贈するもの全部いただいていたようです。

中村委員

絵には好みがあるので判断がバラバラになると思います。ですので、一つのチームを作っておいて、そこに判断をしてもらおうと良いと思います。チームで判断すれば公平だと思います。どこかで何か基準を作らないといけないと思います。

藤本職務代理者

受賞作品のみなども考えられます。

小泉教育長

絵があふれても困ります。規準と管理と責任の問題です。断る理由が必要かもしれないです。

【了知】

(9) 平成29年8月25日(金)午前10時から、第5回大月市教育委員会定例会を開催することを確認。

6 閉会

【教育長閉会宣言】